



SASAYAMA public elementary school

学校だより

自分大好き、友だち大好き 進め！笹山の子

平成31年 1月31日発行

平成30年度 第10号

横浜市立笹山小学校

TEL 382-1161 FAX 381-7384

地域とともにある学校

副校長 坂井 敦

1月の3連休明けから、笹山小学校でも体調を崩して休む子が増えてきましたが、今では、欠席者も減って落ち着いて過ごしています。しかし、まだまだ油断をしないで、手洗いうがいの励行、休養と睡眠をしっかりとして、厳しい寒さの時期を乗り切ってほしいです。

さて私は、父が他界した後に実家を建て直して住んでいるのですが、先日こんなことがありました。久し振りに自治会の集まりに参加した際、小学生の時にお世話になった近所の方と会い「よう、あっちゃん。久し振り。元気？」と声をかけられました。50歳を過ぎたにも関わらず小学生時代の呼ばれ方をされて、恥ずかしくもあり嬉しくもあったのです。その方にとってみると小学生時代のイメージが今でも残っているからなのでしょう。私も一瞬小学生の気分になって返事をしました。

笹山の地域でもこのような繋がりがたくさんあるのではないのでしょうか。笹山小学校を卒業したという保護者の方も多くいらっしゃるので、保護者の方と地域の方が小学生時代からの付き合いということがあるのではないかと思います。今の笹山小学校の子どもたちも地域の方とたくさん関わって、交流を広げたり深めたりしてほしいと願っています。

平成30年度も地域の方々のご協力をたくさん得られ、子どもたちに多くの経験を積み重ねていただきました。「ささやま丘の上ミュージアム」「安全パトロール」「フラワーボランティア」「図書ボランティア」「地域コーディネーター」「学援隊」「地域の農家の方」「上管田お雛子会」「新井町公園愛護会」「オレンジロバの会」「上管田地域ケアプラザ」「はまっ子ふれあいスクール」「コミュニティハウス・市民図書」「各自治会」「さくら会(PTA OB会)」「社会福祉協議会」「交通安全協会」「交通安全母の会」など様々な方々に支えられて子どもたちは過ごしてきました。いくつかを兼ねている方もいらっしゃる所以、延べ人数だと児童数81名に匹敵するか、あるいは上回るかもしれません。笹山小学校は横浜で一番の小規模校ですが、地域からのサポートを割合で見ると横浜で一番手厚く見守られているのではないかと思います。そんな子どもたちは幸せ者だなあとつくづく思います。地域の皆様方には、改めて感謝申し上げます。

2月5日(火)には、これまでお世話になった方々を招いて「ふれあい給食会」を開きます。ささやかではありますが、子どもたちと給食を一緒に食べながら、これからの長い付き合いの始まりを味わってほしいと思います。

卒業生の登校日数も少なくなってきました。全校児童が出席する卒業証書授与式まで、笹山小学校での思い出をたくさん作っていきけるよう支援して参ります。在校生には笹山小学校の伝統を受け継ぎ、来年度も横浜で一番の強みを生かして、過ごして欲しいと願っています。

今月も皆様からの温かいご支援ご協力をどうぞよろしくお願い致します。